



大学図書館研究会京都地域グループ
第45回京都地域グループ総会のご案内
(終了しました)

下記の日時で、地域グループ総会を下記の要領で開催しました。その後の情報交換会も含めて、盛会となりました。

記

日 時：2022年9月1日（木）
総 会：19:30～20:30
会 場：オンライン開催（Zoom）

※ 20:30～ 情報交換会（Zoom）を開催いたしました。

[目次]

大学図書館研究会京都地域グループ	…	1
第45回京都地域グループ総会のご案内（終了しました）	…	1
大学図書館研究会京都地域グループ第45回京都地域グループ総会議案	…	2
第1号議案	…	2
第2号議案	…	6
第3号議案	…	8
議事メモ・補足事項	…	8
会費ご納入のお願い	…	9
羊図書館雑記帳 ～プロ～	…	10

- ご意見・ご要望、投稿は下記、電子メールまたは URL へお寄せください。
電子メール：kyoto@daitoken.com （大学図書館問題研究会京都地域グループ）
URL：http://www.daitoken.com/kyoto/index.htm

大学図書館研究会京都地域グループ

第 45 回京都地域グループ総会議案

【第 1 号議案】

2021/2022 年度(2021.7～2022.6)活動総括及び 2022/2022 年度(2022.7～2023.6)活動方針

1.2021/2022 年度総括

(1) 研究交流活動

1) 以下 4 企画について実施した

・大図研京都ワンディセミナー「入江 伸氏（元慶應義塾大学メディアセンター本部）が隠さず話す。これまでのこと。これからの大学図書館のこと。」（参加人数 43 人）

2021 年 11 月 6 日（土）

京都と何故か関係深い入江さんに、これまでの取り組みの背景になっていたものや、実際に取り組んできた事、そして苦勞した内容など幅広く語っていただきました。

・大図研東京・京都 合同企画「新図書館バーチャル見学会 ～大学内における位置づけと新たな役割～」（参加人数 105 人）

2021 年 12 月 11 日（土）

東京地域グループとの合同企画として、東西の国立大学で最近オープンした 2 つの図書館をオンラインでご紹介しました。

・関西 3 地域グループ合同例会「これからの学習支援：対面とオンライン、図書館員が知っておきたいこと」（参加人数 31 人）

2022 年 2 月 27 日（日）

図書館員が学習支援を行っていくうえで、知っておきたいスキル、対面とオンラインの差異、オンラインの強みと課題、などを考える。

・大図研京都ワンディセミナー「明日から実践できるメディアユニバーサルデザインの基本」（参加人数 40 人）

2022 年 5 月 14 日(土)

メディアユニバーサルデザインの基本について学ぶ

(2) グループ報

2021/2022 年度刊行分につきましては、計画的発行を目指し、編集作業を行いました。また、新規企画として今年度より『羊図書館雑記帳』の連載を開始いたしました。

2021/2022 年度発行したグループ報の目次は、次のとおりです。

1) グループ報 No.343(2021.08.15 発行)

・大図研京都ワンディセミナーのご案内「入江 伸氏（元慶應義塾大学メディアセンター本部）が隠さず話す。これまでのこと。これからの大学図書館のこと。」

- ・ 大学図書館研究会京都地域グループ第 44 回京都地域グループ総会議案
- ・ 第 1 号議案
- ・ 第 2 号議案
- ・ 第 3 号議案
- ・ 第 4 号議案
- ・ 議事メモ・補足事項
- ・ 会費ご納入のお願い

2) グループ報 No.344(2021.10.15 発行)

- ・ 新図書館バーチャル見学会 ～大学内における位置づけと新たな役割～ ご案内
- ・ グループ運営委員 挨拶
- ・ 羊図書館雑記帳 ～図書館員のお話～
- ・ 会費ご納入のお願い

3) グループ報 No.345(2021.12.15 発行)

- ・ 新図書館バーチャル見学会 ～大学内における位置づけと新たな役割～ 終了しました
- ・ 小特集：大図研京都ワンディセミナー「入江 伸氏（元慶應義塾大学メディアセンター本部）が隠さず話す。これまでのこと。これからの大学図書館のこと。」参加報告
- ・ 大図研京都ワンディセミナー「入江 伸氏（元慶應義塾大学メディアセンター本部）が隠さず話す。これまでのこと。これからの大学図書館のこと。」参加報告（寺升 夕希）
- ・ 大図研京都ワンディセミナー「入江 伸氏（元慶應義塾大学メディアセンター本部）が隠さず話す。これまでのこと。これからの大学図書館のこと。」参加報告（福嶋 涼）
- ・ 羊図書館雑記帳 ～慣れ～
- ・ 会費ご納入のお願い

4) グループ報 No.346(2022.02.15 発行)

- ・ 関西 3 地域グループ合同例会のご案内 「これからの学習支援：対面とオンライン、図書館員が知っておきたいこと」
- ・ 小特集：大図研 東京地域グループ・京都地域グループ合同企画「新図書館バーチャル見学会～大学内における位置づけと新たな役割～」参加報告
- ・ 大図研 東京地域グループ・京都地域グループ合同企画「新図書館バーチャル見学会～大学内における位置づけと新たな役割～」参加報告（野田 ひかる）
- ・ 新図書館バーチャル見学会参加記（藤原 由華）
- ・ 会費ご納入のお願い
- ・ 羊図書館雑記帳 ～ないないあるある～

5) グループ報 No.347(2022.04.15 発行)

- ・ 京都地域グループワンディセミナーのご案内「明日から実践できるメディアユニバーサルデザインの基本」
- ・ 図書の紹介 湯浅俊彦『電子出版学概論 アフターコロナ時代の出版と図書館』（出版メディアパル, 2020）（長坂和茂）
- ・ 会費ご納入のお願い
- ・ 羊図書館雑記帳 ～MY BOOK～

6) グループ報 No.348(2022.06.15 発行予定)

- ・ 大学図書館研究会京都地域グループ第 45 回京都地域グループ総会のご案内
- ・ 小特集：京都地域グループワンディセミナー「明日から実践できるメディアユニバーサルデザインの基本」参加報告
- ・ 想像こそ要、そのために知識 (山形知実)
- ・ 「明日から実践できるメディアユニバーサルデザインの基本」参加報告 (村上健治)
- ・ 大学図書館研究会京都地域グループ第 45 回京都地域グループ総会議案
- ・ 会費ご納入のお願い

(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジン

イベント案内、グループ報、グループ運営委員会報告を掲載しました。

メーリングリストは新入会員にあわせ、適宜追加作業を行いました。

さらに Twitter の活用を図り、768 アカウント (2022.7.9 現在) のフォロワーを得ています。ワンディセミナーや合同例会の告知を行うとともに、他の地域グループのツイート等も積極的にリツイートいたしました。

また、メールマガジンは、「大図研京都地域グループ News Letter」として、no.287 (2021年9月1日) から no.297 (2022年7月1日) を発行しました。グループ活動をお知らせするものとして、グループ委員会議事録、グループ企画案内を紹介する記事を配信しています。また、図書館関係のイベント案内を不定期で配信いたしました。

(4) 組織活動 51 名の地域グループ会員の皆様に支えていただき活動しました。

2021/2022 年度は 退会者が 2 名、また新規入会者は 4 名でした。ワンディセミナーや HP、SNS 等で京都地域グループの活動をアピールし続けた結果と思われます。

(5) 財務 活発な研究交流企画実施のため、多くの研究交流会費を計上しました。オンラインによる開催のため、多くの参加者を得ながらも参加費をえられませんでした。会場費は圧縮されました。

(6) 広報とデザイン

ワンディセミナー等において、引き続きポスター・チラシ作成等の広報活動に努めました。

2. 2022/2023 年度活動方針

(1) 研究交流活動

1) 会員の発表の場としての研究交流活動の企画に積極的に取り組みます。

- ・ 会員の知的交流の場であると共に非会員への広報でもあるという意味を再認識し、組織拡大への貢献も大きな柱といたします。
- ・ 勉強会的な企画だけでなく、交流を軸とした企画も検討し、年 2 回程度は開催できるようにします。
- ・ ウィズコロナ(アフターコロナ)も考慮し、Web 会議方式での開催も引き続き検討し

ていきたいと思えます。

(2) グループ報

定期発行を心掛けるとともに、引き続き広く寄稿を求め、今後も、会員の皆さまへの情報提供・会員間での情報共有を目標とし、連載や特集記事の企画など内容の充実に努めます。

(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジン

古くなったページやメタデータの更新を引き続き行います。メーリングリストは入会や退会、更新の処理を適宜行います。さらに広報活動の一環として Twitter アカウントの積極的活用を継続します。

また、メールマガジンについて、より読まれるような内容にする工夫を継続するとともに、配信のタイミングについて検討していきます。同時に、メーリングリスト"ゆりかもめ"についてもその目的である「会員相互の親睦と交流を盛んにすること」の達成を目指し、会員による自由な投稿を促進するよう検討を重ねます。

(4) 組織活動 2022/2023 年度当初の会員数は 49 名です。ワンディセミナー、各種イベント、グループ報、ホームページ、メールマガジン、SNS 等を通じ、会員相互の交流が図れるような活動に努めます。また、研究交流企画等を通じて、新たな会員の獲得に努めます。

(5) 財務

活発な研究交流企画実施のため、多くの研究交流会費を計上しますが、グループ報の電子的な発送やオンラインでの研究交流活動企画のため経費の圧縮が見込まれます。グループ会費の適切な金額について引き続き検討を行います。

(6) 広報とデザイン

ワンディセミナー等において、引き続き Web サイト・ポスター・チラシ作成等の広報活動に努めます。

【第2号議案】

2021/2022 年度決算案 (2021.7~2022.6)

(単位：
円)

総収入	総支出	差引残高
666,786	162,600	504,186

■収入			
項目	予算	決算	差引額
前年度繰越金	556,785	556,785	0
会費	96,000	92,000	-4,000
地域グループ助成金	18,000	18,000	0
セミナー参加費	10,000	0	-10,000
大図研出版物支部卸頒布	5,000	0	-5,000
利子	2	1	-1
合計	685,787	666,786	-19,001

■支出			
項目	予算	決算	差引額
会報	60,000	21,995	38,005
研究交流会費	250,000	140,165	109,835
大図研出版物支部卸購入	3,152	0	3,152
事務費	10,000	440	9,560
地域グループ委員会活動費	10,500	0	10,500
特別事業費	20,000	0	20,000
予備費	332,135	0	332,135
合計	685,787	162,600	523,187

※会報は電子的な公開により発送経費が縮小しました。編集経費に支出しました。

※研究交流会費を執行しました。今年度も Web 開催とし、会場費はありませんでした。講師謝礼を支出しました。

※グループ会員増のため、特別事業費を計上しましたが、新規学生会員はありませんでした。

※大図研出版物支部卸購入はありませんでした。

※事務費の内訳は振替受払通知票等郵送通知料金と振込手数料です。

2021/2022 年度大学図書館研究会京都地域グループ会計監査報告

帳簿および現金は適正に保管・記載されていた。

2022 年 9 月 1 日

藤谷篤

(印)

2022/2023 年度予算案 (2022.7~2023.6)

(単位：円)

□収入	
項目	
前年度繰越金	504,186
会費	98,000
地域グループ助成金	18,000
セミナー参加費	10,000
大図研出版物支部卸頒布	5,000
利子	1
合計	635,187

□支出	
項目	
会報	60,000
研究交流会費	250,000
事務費	10,000
地域グループ委員会活動費	10,500
特別事業費	20,000
予備費	284,687
合計	635,187

※会費 49 名(49 名×2000 円)

※会報は電子的な公開を継続し、印刷・発送を最小限度にするとともに次年度も編集作業に支出します。

※活発な研究交流会を行うため今年度どおり研究交流会費として計上します。

※ウィズコロナ(アフターコロナ)を考慮し、Web 会議方式での開催によるセミナー会場費等を見直します。

※来年度も会員増のため特別事業費を設定しています。

※グループ委員会の会場費として継続してグループ委員会活動費を計上します。無料の会場を利用できない場合使用します。

【第3号議案】

2022/2023 年度大学図書館研究会京都地域グループ運営委員

グループ委員(50音順)

安東 正玄 (立命館大学法学部事務室)
内田 栞 (京都大学附属図書館)
坂本 拓 (国立民族学博物館図書室)
長坂 和茂 (京都大学法学部図書室)
野間口 真裕 (京都大学附属図書館)
原 健治 (同志社大学文学部・文学研究科事務室)
山上 朋宏 (京都大学医学図書館)
山下 ユミ (京都府立図書館)
若狭 あや (京都大学附属図書館)

監査委員

辰野 直子 (京都大学法学部図書室)

全国委員

山上 朋宏 (京都大学医学図書館)

特別グループ委員

赤澤 久弥 (大阪大学附属図書館)
渡邊 伸彦 (京都大学附属図書館)

<大学図書館研究会第45回京都地域グループ総会 議事メモ・補足事項>

参加者：9名

会員の皆様にグループ総会当日の様子を知って頂くために、簡単に当日の様子をお知らせします。

1号議案

議案が各担当から説明された。

意見：研究企画について、新入会員の自己紹介企画ができるとよかった。

2号議案

藤谷監査委員から監査いただいた旨、代理にて報告された。

意見：大図研出版物支部卸購入は研究会誌電子化のため終了している

回答：修正する

3号議案

全国委員として山上朋宏委員を選出する

資料の年度を修正する。

◇ 会費ご納入のお願い ◇

会員のみなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。

2016/2017年度(2016年7月～2017年6月)より、大学図書館問題研究会会費は、すべての会員の皆さまに、直接大学図書館問題研究会事務局へご納入いただくこととなりました。

一括徴収方式に移行し5年目となりますが、京都地域グループは年度継続の前に会費をご納入いただく前納があまり進んでいない状況でございます。ワンデイセミナーやグループ報は京都地域グループ費により開催・発行させていただいております。ご多忙のところ大変恐縮ですが、会費のご納入のほどよろしくお願いいたします。

会費は、¥7,000(大図研会費：¥5,000+京都地域グループ費：¥2,000)/年度です。

【振込先】

郵便局 00190-2-79769 大学図書館問題研究会

■銀行名 ゆうちょ銀行 ■金融機関コード 9900 ■店番 019
■預金種目 当座 ■店名 〇一九(ゼロイチキュー店) ■口座番号 0079769

ご不明な点は大学図書館問題研究会事務局(会費担当)(kaihi@daitoken.com)までご連絡ください。

※ 学生会員制度(試行)として、学生の方には特典をお渡ししております。

詳細は京都地域グループ Web サイトの「学生会員制度の試行について」をご覧ください。

『羊図書館雑記帳』

水知せり様に大学図書館に関するマンガ掲載第6話です！応援コメント・ご感想などお待ちしております！

作者：水知せり

図書館で誰かが迷っていると、自然に声をかけたくなる。

そんな時、少しでも図書館員が板についてきたのかな、と思います。

利用者の方に褒められてるのも照れ臭いですが、嬉しいものです。

しかし、普段着で、身分も名乗らず、本来関係のないところで正体がばれてる…？となるとドキッとします。

なにか、図書館員らしきオーラが出ているのでしょうか？

それはそれで嬉しくも複雑な感情を感じざるを得ないのでした(笑)

長いようで短かった連載ですが、楽しく描かせていただきました。

みなさまにも、少しでも楽しんでいただけましたら幸いです。

またどこかで、お会いできるのを楽しみにしております！

プロ

